

会議録（概要）

会議の名称	令和7年度 第2回佐渡市公の施設指定管理者選定委員会（地域振興部会）
開催日時	令和7年10月16日（木） 10時00分開会 11時30分閉会
場所	佐渡市役所 本庁2階 1-201会議室
議題	(1) 募集の経過説明と第1次審査（資格審査）の結果報告について (2) 第2次審査 ①審査及び採点方法についての説明 ②応募者によるプレゼンテーション及び質疑応答、個別審査表項目による審査 ・佐渡市ケーブルテレビジョン放送施設 ③個別審査の全体審議、意見調整
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	公開
出席者	委員長 若林直樹 副委員長 安藤信義 委員 高野凡子 渡邊正俊 小林洋紀 梶田富士雄 長澤栄吉 応募者1団体 事務局 総務課デジタル広報室 専門員 川上大吾 情報管理係主事 本間司 財産管理課 課長 太田一人 課長補佐 長尾啓介
傍聴人の数	1人

会議の概要（発言の要旨）	
発言者	議題・発言・結果等
長尾課長補佐	<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 募集の経過説明と第1次審査（資格審査）の結果報告について 8月8日から9月19日まで募集したところ「佐渡市ケーブルテレビ放送施設」に1団体からの応募がありました。 提出書類を第1次審査として審査した結果、各審査項目に適合していたことを報告します。</p> <p>(2) 第2次審査</p> <p>① 審査及び採点方法についての説明 (事務局から採点方法について説明)</p> <p>② 応募者によるプレゼンテーション及び質疑応答、個別審査表項目による審査</p> <p>対象施設 佐渡市ケーブルテレビ放送施設 応募者A（以下、応募者。）</p>
応募者	(応募者から説明)
長澤委員	<p>質疑</p> <p>長年にわたって運営をしていただきありがとうございます。 決算内容も見ましたが、非常に優良企業で堅実な経営をされてい るとの分かります。</p> <p>細かいことをいくつか確認しますが、団体の概要と会社概要のと ころの従業員数が合致しませんので、確認させてください。</p>
応募者	会社概要はアップデートされていませんので、正しくは24名と なります。
長澤委員	<p>決算報告書の損益計算書の中で雑収入、工作物補償等という項目 で令和4年から3年間数字がありますが毎年増減していますがどう いう内容なのでしょうか。</p> <p>関連して収支の関係で、事業計画書、収支計画書の中の令和8年 度から毎年2%づつ収入が減っていくということで試算しています が、収支決算の中では令和4年、令和5年、令和6年と指定管理の 売り上げは毎年少しづつ増えているのですが、このことについて説 明ください。</p>

応募者	雑収入は、施設が損傷した場合の状況により増減します。売上のほうですが、人口減少しているのに売上を上げられるのか。という指摘もありました。加入数のベースでは2%づつ減っています。STVの有料放送などである程度稼いではいるものの分母が微減傾向であるということで2%減少の予測を立てた次第です。
長澤委員	売上の実際の推移というよりも、利用者数の減少傾向を反映しているということでしょうか。
応募者	そういうことです。
安藤副委員長	テレビ局ですので放送番組審議会で番組の作り方などに対しどのような意見が出ているのか教えてください。
応募者	具体的にすべてはお答えできませんが、番組審議会においては自社のチャンネルと指定管理のチャンネルをテーマにして審議もらっています。その時のテーマによって評価がばらつきますが、最近では聴覚障がい者へのテロップ表示などの意見がありました。そのほか自社のホームページに番組審議会の意見などは掲載し、ニュースでもお伝えしています。
安藤委員	全体として良いとか悪いとか、良い番組作っているねという意見は多いのでしょうか、少ないのでしょうか。
応募者	概ね良好ということです。細かい指摘はあります。バラエティ色の高いものやアニメなどはハードルが高いですが、全体的には比較的良いと思われます。
安藤委員	何でこのようなことを聞いたかというと指定管理者としての存在意義として視聴者から「見たい」と思われるものが作られているか。ということが重要と考えているためです。
応募者	テーマを絞って審議することが多いので全体を通じて意見聴取するということが少ないので、そのような要素も取り上げながら視聴者の意見を吸い上げていきたいと考えています。
高野委員	いくつかお聞かせください。 まず、県内の協議会との連携ですが、向こうの番組を流している

	<p>のは分かりますが、逆に佐渡の番組を島外で流していますか。また、トライアスロンの中継の際に、協議会から協力を得ているのでしょうか。</p> <p>次に加入者アップに関してですが、加入率の割に休止しているところがあるのではないでしょうか。毎月1回のチラシ以外に、家電屋さんでの加入キャンペーンは過去行っていたと思いますが効果はどうでしょうか。目標到達はできるのでしょうか。</p> <p>アンケートについて、指定管理者評価委員会からも取るよう意見がありますが、どのように取り組まれるでしょうか。</p> <p>料金が佐渡市と差があるので、その辺をどう考えているでしょうか。</p>
応募者	<p>佐渡のコンテンツの島外での放送については、金山の関係で出しています。それ以降はリクエストが無いので出していません。</p> <p>トライアスロンには協議会からは上越市のカメラマンの協力があり、その時の都合では島内の外注でまかなえる部分もあり頼んだり頼まなかつたりのような状況です。</p> <p>アンケートについては良い返事しか返ってこないので信ぴょう性に欠けるのでどのようにしたらよいか悩んでいるところです。</p> <p>利用料ですが、佐渡市の利用料は議会などのハードルがあり、今のところ進んでいませんが佐渡市と合わせる方向でご相談しています。</p> <p>加入者のアップについては、コロナ禍の頃から店頭でのキャンペーンはしていませんが、受け入れがあれば行きたいと考えています。そのほか各種イベントでのブースの検討をしています。</p>
高野委員	アンケートは加入者のみですか。
応募者	はい。
高野委員	入っていない方へのアプローチはどうでしょうか。
応募者	イベントでの新たなアプローチができると考えています。
長澤委員	加入者の件で関連して、加入世帯の年代別、家族構成などをもとに戦略的にこの辺りを狙ってみようという考え方があるのでしょうか。
	年齢の高い方が入っていないのか、若い方が入っていないのか。分析してメリットをアピールする積極的な加入促進を検討されたら

	良いのではないでしようか。
応募者	貴重な意見ありがとうございます。年代の調査は個人情報の壁があり難しいところがあります。高齢者向けの時代劇チャンネルなどCS番組は多岐にわたっていますので若い方のスポーツチャンネルなど打ち出して反応を探っています。
梶田委員	財務内容について教えてください。12月期の損益で貸倒損失はどういうことでしょうか。 毎期貸倒引当金、売掛金、未収金の割合から高いと思いますが、不良債権があるのでしょうか。
応募者	加入者の方からお金をいただけない部分が大半です。 内訳は本人が亡くなられて、解約を忘れていたため請求額が積みあがるパターンが多く単純に払わないというものは少ないです。 営業の者が放送を止めますということでアプローチして売掛金を少なくなるよう対処しています。 何年も払っていただけない案件は法律事務所を通じて回収していくような段取りとなっています。
小林委員	4点お聞かせください。 決算報告書の内容は良いと思います。外部環境が厳しいということですが、長期貸付金が令和6年から計上されています。金額としては自己資本比率から支障ないかと思いますが、事業運営に影響あるかもしれません、回収可能なものでしょうか。
応募者	母体のグループの資金繰りで返ってくるものです。
小林委員	2点目、収支計画は売り上げが減少していくということですが、販管費が横ばいの理由を教えてください。人件費など上昇傾向で優秀な人材確保のために上げる必要もあると思います。
応募者	人件費については、指定管理の専属の要員として人材確保してるものではありませんで、社員の中で指定管理の仕事をするということです。本当であれば、少し上げるべきですが、できるだけその辺は会社の方で頑張っていくということです。怖いのは水道光熱費の方で、電柱のところにメーターが付いており、本数も相當に多くあるので少し単価が変わるので影響が大きく、政府補助など影響が分からぬ部分もあります。

小林委員	3点目、加入者の利便性の観点からクレジットは使えないのでしょうか。
応募者	手数料の関係で取り扱っていません。
小林委員	4点目、加入しない方の理由はどのようなところにあるととらえていますか。
応募者	ネット配信が強烈に勢いがあり、「ネット」プラス「テレビ」の料金となると厳しい。どっちが必要かというとネットの方に重きがあり、地上波だけならただで視聴できるのでケーブルテレビまでは不要という感じです。
若林委員長	<p>情報発信について、非常に頑張っておられており敬意を表します。佐渡の文化の発展、魅力の発信など大きな成果があったものと思います。</p> <p>委員からの質問にもあったように高齢化が進み世帯数減少も明らかです。高齢者、一人老人世帯にテレビがあることは心の支えとなると思っています。これからも経営内容厳しい状況もあると思いますが最大限の努力をお願いします。</p> <p>佐渡市のケーブル施設の料金値上げ、利用料の改善は議会の承認が必要と承知していますが、佐渡市の行政目的として高齢化にどうして対応していくかということを佐渡市と懇談しながら何がベストなのか模索していただきたいと思います。</p>
質疑終了	
③個別審査の全体審議、意見調整	
	各委員の審査表を集計した結果、平均点73点となり合格基準点の60点を超えていますので選定委員会としては佐渡市ケーブルテレビ放送施設の指定管理者の候補者を佐渡テレビジョンとすることに決定しました。
会議終了	